

平成30年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	クールジャパン戦略推進経費			担当部局庁	知的財産戦略推進事務局			作成責任者		
事業開始年度	平成27年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	-			参事官 小野寺 修		
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	知的財産推進計画(H.30.6.12)、未来投資戦略2018(H.30.6.15閣議決定)、経済財政運営と改革の基本方針2018(H.30.6.15閣議決定)					
主要政策・施策	クールジャパン			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ゲーム・マンガ・アニメといったコンテンツ、ファッション、産品、日本食、伝統文化、デザイン等、外国人にとって「クール(カッコいい)」と受け取られる日本の魅力を世界に向けて総合的かつ効果的に発信し、日本の魅力に対する認知度を向上させるとともに、官民、異業種間の連携の強化を図ることにより、インバウンド・アウトバウンドの活性化を後押しすることを目的とする。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	クールジャパン担当大臣等の海外出張を活用したクールジャパン発信イベント、クールジャパン戦略の推進に資する調査・検討(クールジャパン人材の育成・集積の検討に関する調査、クールジャパン資源の付加価値を高めるためのガイド策定、クールジャパンの本質解明等に向けた外国人意識調査等)、「クールジャパン官民連携プラットフォーム」の運営等を実施する。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求			
		補正予算	30	60	60	58				
		前年度から繰越し	-	131	20	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	20				
		予備費等	-	-	▲ 20	-				
		計	30	191	60	78	0			
	執行額	27.5	173	49						
	執行率(%)	92%	91%	82%						
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	92%	91%	61%						
	平成30・31年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由					
庁費		32								
職員旅費		12								
諸謝金		9								
委員等旅費		5								
計		58	0							
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度	
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	-									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック		

定量的な成果目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と27～29年度の達成状況・実績					
		日本の魅力の総合的かつ効果的な発信に資するため、海外イベント、クールジャパン戦略の推進に資する調査・検討、「官民連携プラットフォーム」の運営等を実施するものであり、定量的な成果目標、成果指標を設定することが困難である。			日本の魅力に対する認知度の向上や、官民、異業種間の連携の強化を図ることにより、インバウンド・アウトバウンドの活性化を後押しすることを目的とする。 平成29年度は、タイでのクールジャパン発信イベントや、異業種連携によるビジネス組成のための商談会及び先進的なビジネスプロジェクトの表彰等を実施し、日本の魅力に対する認知度向上や官民、異業種間の連携強化による新規事業の創出に寄与した。				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 30年度	目標最終年度 -年度
	クールジャパン担当大臣等の海外出張を活用したクールジャパン発信イベント参加者の日本の魅力への理解度(27年度)又は理解度が向上した割合(28年度以降)60%以上	クールジャパン担当大臣等の海外出張を活用したクールジャパン発信イベント参加者の日本の魅力への理解度又は理解度が向上した割合(%)	実績	%	95	75.7	91	-	-
			目標値	%	60	60	70	70	-
			達成度	%	158	126	130	-	-
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 30年度	目標最終年度 -年度
	異業種連携による、ビジネス組成のための商談会及び先進的なビジネスプロジェクトの表彰式への参加企業の満足度が、80%以上	異業種連携による、ビジネス組成のための商談会及び先進的なビジネスプロジェクトの表彰式への参加企業の満足度(%)	実績	%	-	95	84	-	-
			目標値	%	-	80	80	80	-
			達成度	%	-	119	105	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
	海外イベント参加者数		活動実績	人	110	561	532	-	
			当初見込み	人	100	100	300	300	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
	「官民連携プラットフォーム」の主要事業として実施する「マッチングフォーラム」の参加者数		活動実績	人	-	500	461	-	
			当初見込み	人	-	200	500	500	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
	クールジャパン戦略の推進に関する調査の件数		活動実績	件	-	3	3	-	
			当初見込み	件	-	1	1	1	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	執行額(X)／海外イベント参加者数(Y)		単位当たりコスト	万円	11.8	2.5	2.5	3.5	
			計算式	X/Y	1300/110	1425/561	1350/532	1730/500	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	執行額(X)／マッチングフォーラム参加者数(Y)		単位当たりコスト	万円	-	3	2.8	2.6	
			計算式	X/Y	-	1480/500	1296/461	1311/500	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	執行額(X)／調査の回数(Y)		単位当たりコスト	万円	-	4,500	183	606	
			計算式	X/Y	-	13502/3	550/3	606/1	

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	日本の魅力を外国人の心に響くような形で国内外に発信することで、我が国の持続的な経済成長につなげるためのクールジャパン戦略を推進するにあたっては、日本の魅力やブランドイメージを统一的に発信し、その展開を支援する必要があることから、政府が主体的に行うことが必要であり、国民や社会のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	特定分野・地域に偏らず日本全体に広く深く効果を波及させる観点から、政府として日本の魅力やブランドイメージを统一的に発信し、その展開を支援する必要があることから、地方自治体、民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	クールジャパン戦略は、我が国のブランド価値向上と経済成長に繋げていく国家戦略であり、優先度の高い事業である。平成29年6月9日に閣議決定された「未来投資戦略2017」、「経済財政運営と改革の基本方針2017」においても、海外の成長市場を獲得し、我が国の経済成長につなげる観点から、優先度の高い事業としてクールジャパン戦略の推進が盛り込まれている。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定に当たっては、基本的には一般競争入札を行うことにより競争性のある調達方式としている。費用対効果の高いイベント・調査となるように仕様書を作成しており、コスト削減に努めている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	複数社の参考見積による市場価格調査を行ったうえで、一般競争入札を行うなどして、妥当性のある支出を行っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	支出先の実施内容を精査し、支出内容が事業目的に即して真に必要なものであることを確認している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	一般競争入札又は見積合わせを行うことにより、コスト削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	日本の魅力に対する認知度・向上度や商談会等参加企業の満足度を把握しており、成果目標に見合った実績となっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	事業実施に当たって、効果的に実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は、概ね見込みを上回っており、見込みに見合った実績となっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	調査等の成果物は、政府の検討会における議論や各種講演会等において、広く活用されている。また、HPを通じて、各省庁・関係団体への情報提供も行っている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	日本の魅力に対する認知度の向上や、官民、異業種間の連携の強化を図ることにより、インバウンド・アウトバウンドの活性化を後押しするために必要な事業を計画しており、事業評価については、参加者・企業のアンケート等により把握し、次年度の事業計画の参考としている。平成29年度においても、前年度の見直しを経て、効率的かつ効果的な予算執行を実施した。	
	改善の方向性	事業のフォローアップ等を通じて、必要な見直しを行いつつ、効果的・効率的な予算執行に努める。	

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

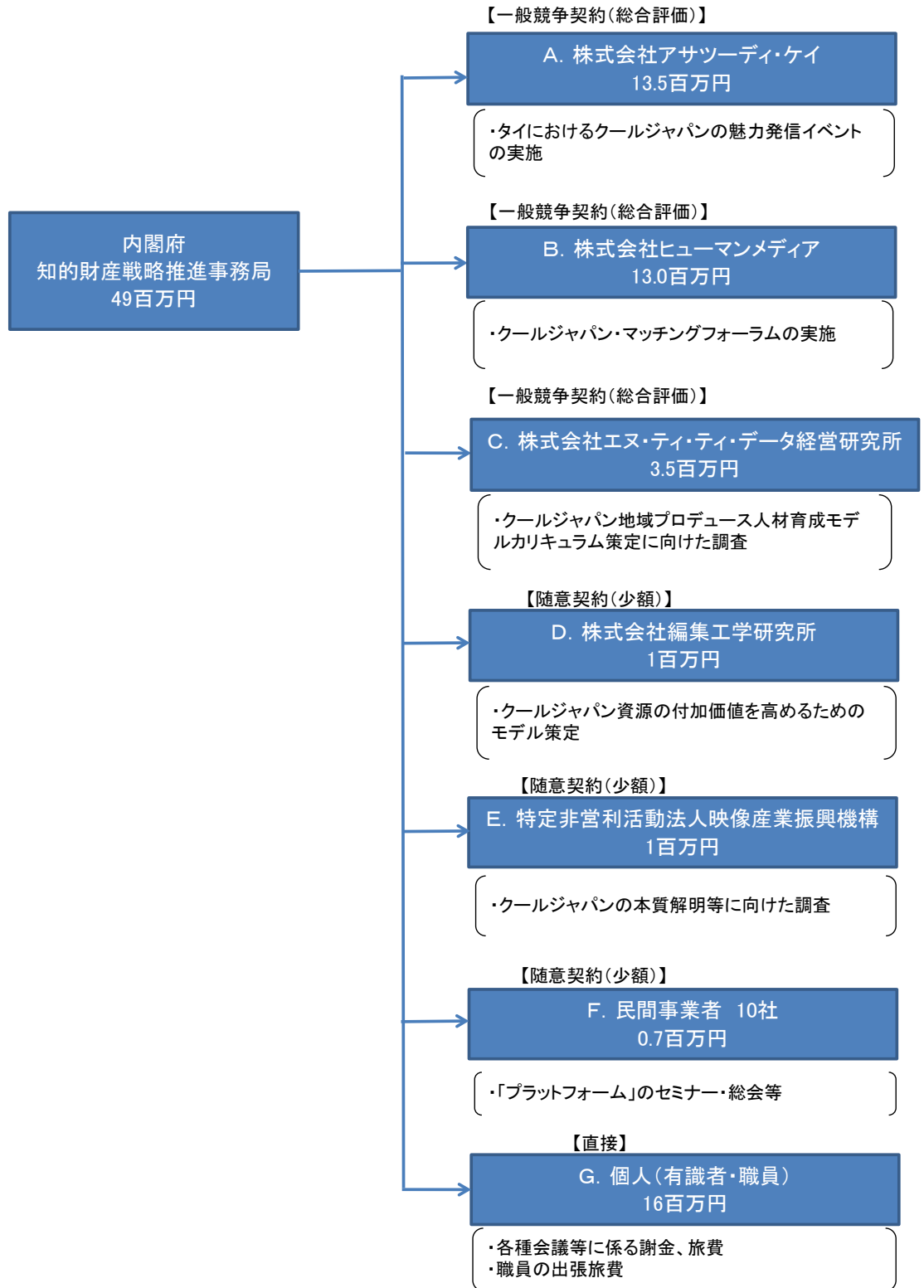
委託調査報告書掲載先 http://www.cao.go.jp/cool_japan/report/report.html

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	内閣官房(新27-0001)	平成28年度	0149		
平成29年度	内閣府	(0155)			

※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.株式会社アサツーディ・ケイ			B.株式会社ヒューマンメディア		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	旅費、会議費、謝金、通訳費、外注費等	10.4	事業費	旅費、会議費、謝金、会場費、外注費等	9.2
	人件費	総合企画、ブース関連、ステージ関連、セミナー関連	1	人件費	総合企画、表彰式関連、商談関連	2.8
	一般管理費		1.1	消費税		1
	消費税		1			
	計		13.5	計		13
	C.株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所			D.株式会社編集工学研究所		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	既存文献調査、現地調査、モデルカリキュラム案作成	2.9			
管理費		0.3				
直接経費	交通費、諸謝金	0.1				
消費税		0.3				
計		3.5	計		0	
E.特定非営利活動法人映像産業振興機構			F.民間事業者(百万円未満)			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	
G.個人			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載				チェック		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社アサツーディ・ケイ	3010001035099	タイにおけるクールジャパンの魅力発信イベントの実施	13.5	一般競争契約 (総合評価)	5	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ヒューマンメディア	4010401091583	クールジャパン・マッチングフォーラムの実施	13	一般競争契約 (総合評価)	3	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	1010001143390	クールジャパン地域プロデューサー人材育成モデルカリキュラム策定に向けた調査	3.5	一般競争契約 (総合評価)	4	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社編集工学研究所	9010401038357	クールジャパン資源の付加価値を高めるためのモデル策定	1	随意契約 (少額)	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	特定非営利活動法人映像産業振興機構	2010005008721	クールジャパンの本質解明等に向けた調査	1	随意契約 (少額)	-	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京ケータリング株式会社	3011001030453	クールジャパン官民連携プラットフォーム総会・交流会	0.2	随意契約 (少額)	-	--	
2	株式会社日本翻訳センター	4010001033721	クールジャパン拠点構築検討会最終報告書等の英訳	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
3	有限会社ユーミクロン	3170002006042	地方版クールジャパン推進会議in和歌山 音響	0.1	随意契約 (少額)	-	--	
4	株式会社中紀バス観光社	1170001010105	地方版クールジャパン推進会議in和歌山 車両借上げ	0	随意契約 (少額)	-	--	
5	個人a	-	海外出張(韓国) 通訳	0	随意契約 (少額)	-	--	
6	株式会社和歌山ディスプレイ	9170001005337	地方版クールジャパン推進会議in和歌山 看板	0	随意契約 (少額)	-	--	
7	個人b	-	海外出張(タイ) 通訳	0	随意契約 (少額)	-	--	
8	株式会社神戸酒心館	9140001002857	地方版クールジャパン推進会議in神戸 会議費	0	随意契約 (少額)	-	--	
9	株式会社新神戸ホールディング	5140001023295	地方版クールジャパン推進会議in神戸 会議費	0	随意契約 (少額)	-	--	
10	エムケイ無線事業協同組合	2130005003108	地方版クールジャパン推進会議in神戸 車両借上げ	0	随意契約 (少額)	-	--	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員a	-	海外出張(トルコ・カタール)	1.2	その他	-	--	
2	職員b	-	海外出張(トルコ・カタール)	1.2	その他	-	--	
3	職員c	-	海外出張(トルコ・カタール)	1.2	その他	-	--	
4	職員d	-	海外出張(トルコ・カタール)	1.2	その他	-	--	
5	調査員a	-	海外出張(トルコ・カタール)	1.2	その他	-	--	
6	職員e	-	海外出張(米国)	0.8	その他	-	--	
7	職員f	-	海外出張(米国)	0.7	その他	-	--	
8	職員g	-	海外出張(タイ)	0.4	その他	-	--	
9	職員h	-	海外出張(タイ)	0.4	その他	-	--	
10	職員i	-	海外出張(タイ)	0.4	その他	-	--	